地層と岩石

大阪平野は三方が山地でかこまれている。北は北摂山地、東は生駒山地や金剛山地、その間に二上山、南は和泉山地がある。そしてその裾野に丘陵（B）や台地（C）が広がっている。西側は海（A）になっている。

大阪の地質や岩石を調べてみよう。

①北摂山地

北摂山地は、おもに３億年前から２億年の海に堆積した、かたい岩石からできている。この地層をつくる岩石は砂岩、泥岩、チャートからなり、まれに石灰岩も出てくる。

Ｑ１．石灰岩やチャートには、化石が含まれていることがある。どんな化石か

石灰岩｛　　｝

チャート｛　　｝

②生駒・金剛山地

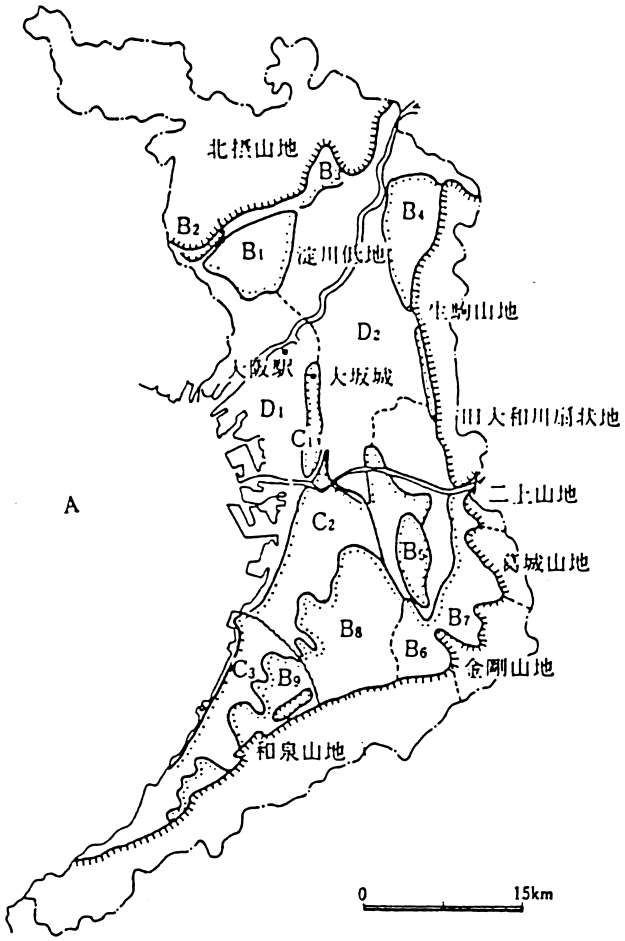
生駒山から金剛山にかけての山地は、花こう岩などの深成岩からできている。

Ｑ２．生駒山の山頂付近は、花こう岩に似た黒い岩石からできている。この岩石は何か。

｛　　｝

Ｑ３．花こう岩の分布する地域では、岩石が表面からぼろぼろくずれていくようすを見ることができる。この現象をなんというか。

｛　　｝



大阪府の地形区分（大阪府土地分類図，1976による）